

平成17年12月分電力需給状況

需要の概要

平成17年12月の販売電力量は、23億4千7百万kWh時、前年比109.5%となった。

〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」は、12月の記録的寒さによる暖房需要の増加などから、前年比112.0%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」についても、電灯と同様の理由から、前年比115.5%となった。

産業用の「大口電力」は、紙・パルプ、化学、機械などが前年を上回ったことから、前年比105.1%となった。

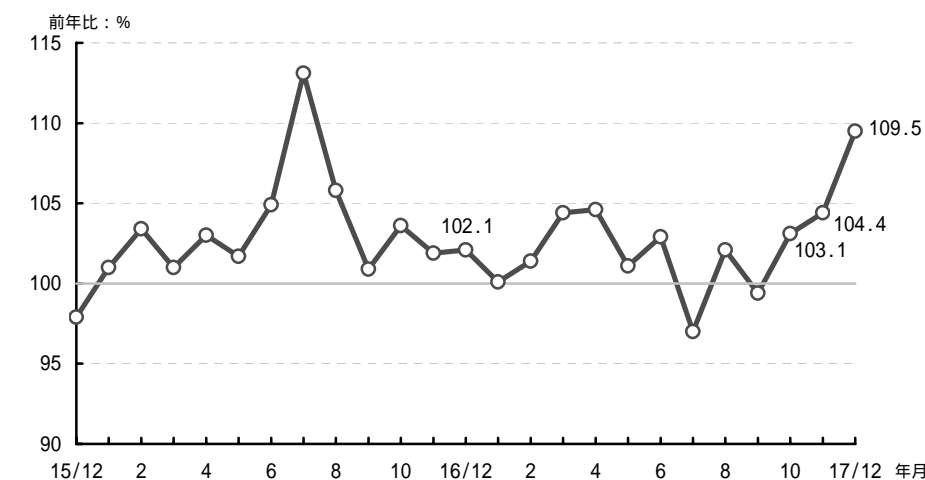
需要実績

(百万kWh時、%)

		電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	794	112.0
	電 力	165	107.3
	計	959	111.1
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	523	115.5
	産業用電力	865	104.4
	うち大口電力	(661)	(105.1)
	計	1,388	108.3
販売電力量 計		2,347	109.5
融 通		691	94.7

注1. 特定規模需要とは、特別高圧電力および高圧電力の合計で自由化の対象。
注2. 17年4月より自由化範囲が拡大されたことに伴い、16年度以前の需要区分と一部異なる。
前年比は、前年同月の実績を現在の区分に合わせることで算定した。

(参考1) 販売電力量の前年比の推移



大口電力の主な産業別内訳

(百万kWh時、%)

	電力量	前年比		
		17/12月	17/11月	17/10月
紙・パルプ	123	111.4	115.3	107.2
化 学	137	104.0	110.3	113.3
鉄 鋼	84	95.8	95.8	103.8
機 械	132	107.4	105.4	105.0
そ の 他	185	105.1	103.3	104.2
合 計	661	105.1	106.2	106.8

(参考2) 4県都平均気温

	17/11月				17/12月			
	上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
	実 績	16.4	12.6	11.5	13.5	7.2	4.1	4.9
平年差	1.3	0.5	0.7	0.5	2.1	3.8	2.1	2.7
前年差	0.4	2.3	1.1	1.2	4.6	6.6	2.5	4.5

供給の概要

- 原子力は、前年比103.5%となった。
- 水力は、湧水により前年比29.1%となった。
- 火力は、水力の減少や需要の増加などにより前年比124.5%となった。

供給実績

(百万kWh時、%)

	電力量	前年比	備 考
原子力	(31) 1,108	103.5	出水率 48.0% (16年12月出水率 171.0%)
水 力	(3) 92	29.1	
火 力	(66) 2,387	124.5	
発受電計	(100) 3,587	108.5	
その他	3		
供 給 計	3,584	108.7	

注.()内は構成比

(参考3) 各県別の需要状況

(百万kWh時、%)

	徳 島	高 知	愛 媛	香 川
販売電力量計	(107.0) 537	(109.3) 386	(109.4) 815	(111.8) 609

注.()内は前年比